

舞

姫

adult only



その身体と牙が
快感を忘れては
いないだろう……

うまかっただろう
処女の血は……

……

ええ長……

この味を忘れることなんて
できやしないわ

ラヴァ

あとは
お願いね——

VAMPAIRE MIYU



—舞姫—

りゅうか綾



私は普通の
ヴァンパイアとは違う…

あらゆるくびきから
解き放たれた
ヴァンパイア…
それが私



但し私の一族は老いる
老いて死んでゆく
代替りが必要であり私自身は
永遠の命ではない



陽の光の中を歩き聖水や大蒜
十字架も銀も効かない

血と引き替えに人には永遠を与える力を
持ちながら 私には永遠はない…



だが
今の私にはそれは
関係なかった



私は吸血姫
私はヴァンパイア



人間の姿をした
人間でないもの——

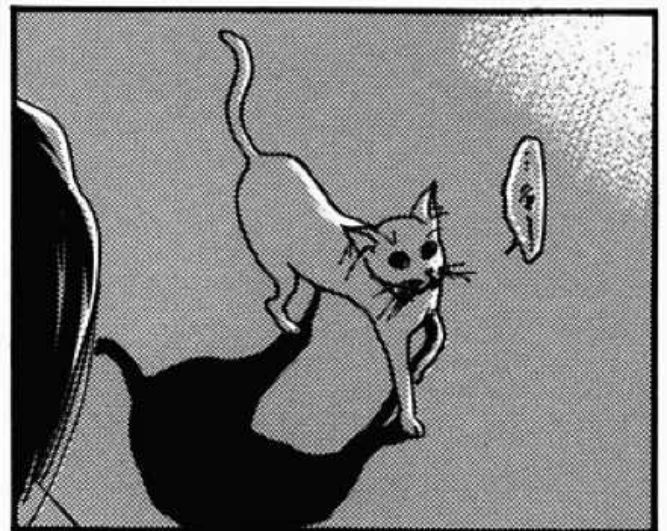
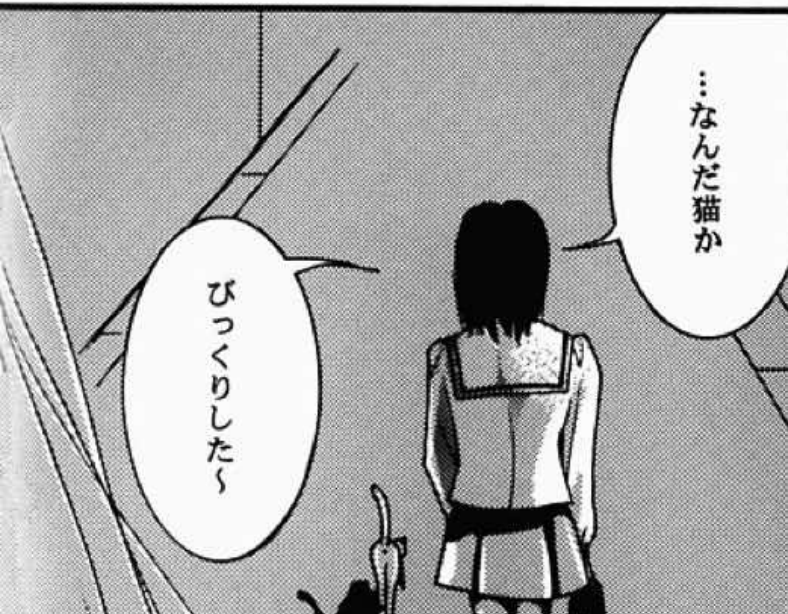
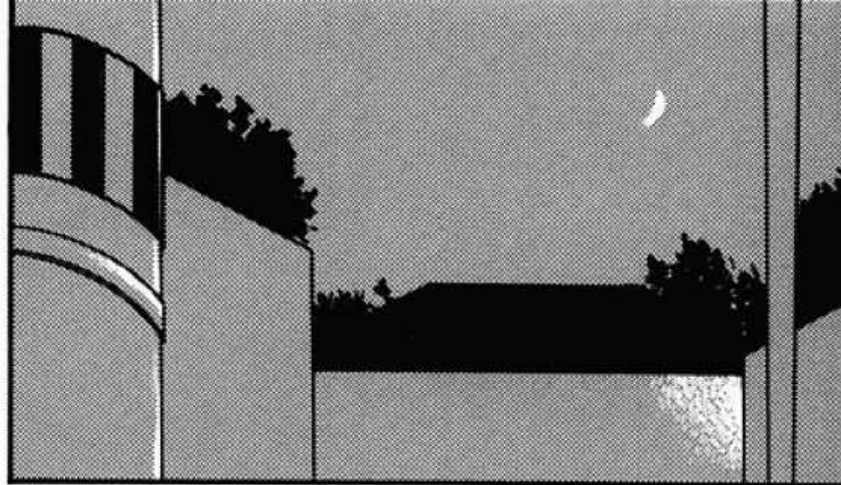


時が止まった私は

監視者として神魔のエリートとして
神魔の眠りを守り はぐれた神魔を闇に帰し…

そして思うままに生き血を吸う…ただそれだけ…







夢を望む人間は多いが…

夢をあげたくなる人間は少ない…



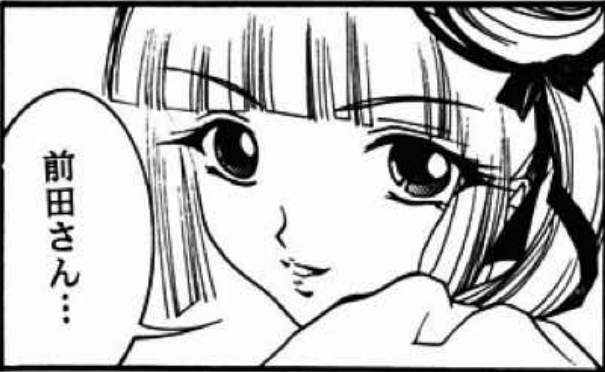
そっけ…

連絡くらい
入れなさい！

わかったってば



まっ
まって



前田さん…



ああごめん
ありがとう

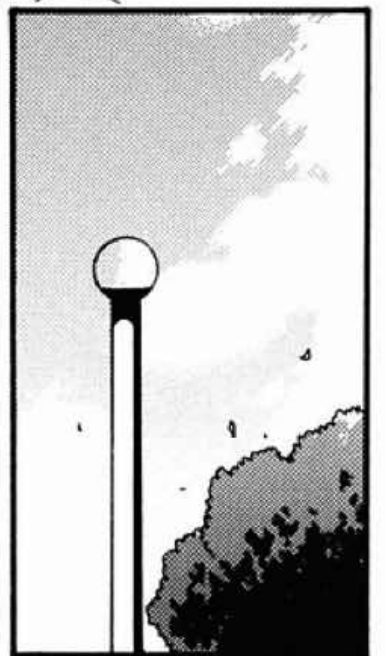
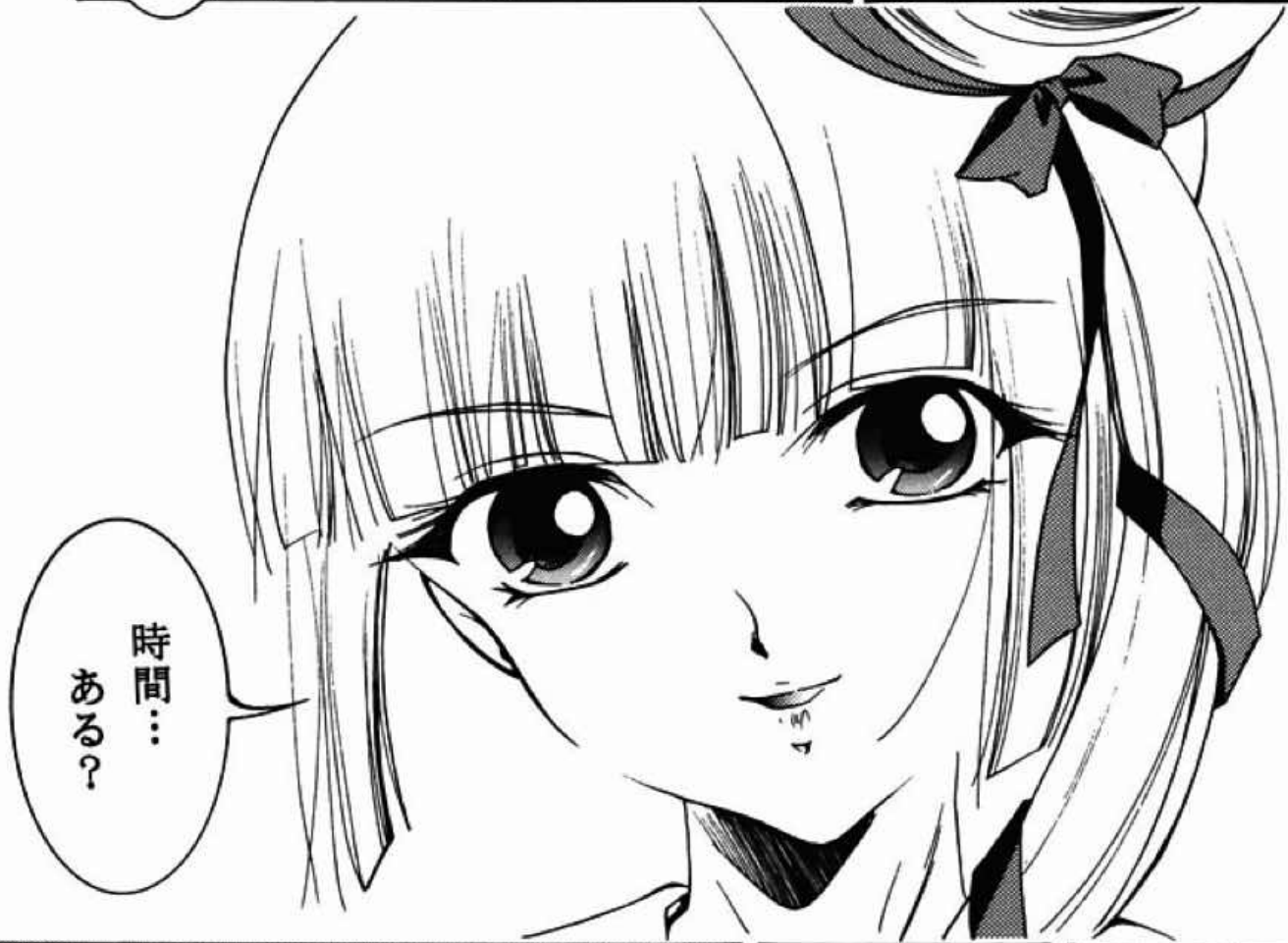
先生から
山野さんに…



キーン

フー…

私を満足させてくれる人間はもっと少ない



ねえ…

夢…
ほしい？

えっ？

ほしいといえは
ほしいけど…

と
ぎ
あひこ…っ……

告白



私は…友の復讐を
果たしにきた…

お前が葬りさった我が友は
闇に帰される事もなく…

炎に抱かれもがき
苦しみながら
消えていった…

我々は闇での眠りなど
望んではおらん

なぜお前のような
小娘の一族が我々の
監視者なのだ…

まあいいだろう

お前は交わるのが
好きなようだからな…

我が秘術で作った
ものたちと…

















いや...だめ
また...また...

また
いっちゃん！



ん
ん
ん

ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん



やあ...

私を受け入れるのだ...



あなたに監視者としての
力と洗礼を授けよう...



あああ
あ〜！



その痛みと快感を
忘れるな...

美夕よ...

お前の...
戒めとなるうー

…ごめんね
無理なのよ…

長に洗礼を受けたとき
私の心は死んだの

それからの私は
監視者でヴァンパイア

好きな時に
夢をあげる…

好きな時に
人間の血を吸い

…

出てきなさい
卑怯者達よ――

私は監視者
お前達の眠りを
守り闇へ誘う者

お前たちは私には
絶対に勝てない――

そう
絶対に……ね――

あとがき…

初めまして、もしくはこんにちは。りゅうか綾(りょう)です。この本をお手にとって頂き誠に有難うございます。こうやって日の目を見る事が出来て嬉しいです。

表紙の色塗りと本文の仕上げの真っ最中（今です今）風邪なのか具合が悪くて、思い通りに仕上がらない上、原稿が2枚足りない事に気付き、頭真っ白になりました…なのでこの本36頁のはずが34頁になってます。ごめんなさい。

トーンも相変わらずあまり貼れませんでした。ごめんなさい。
今回はきっちりやるつもりで、いつもより早く取り掛かったんですけどね…。ぽんぽん

左は大人になった冷羽という感じで、妄想爆発です、はい。

今回は美夕の悲しみを描けたら良いななんて思いながら描いてましたが、いつもと同じ？（苦笑）もうね、開き直って触手です、触手！
現実では絶対にありえないから良いんです！（力説）

ということで馬鹿はこの位にして…

本当に有難うございました！
皆様に幸多からん事を！

ではまた来年！
リベンジ！！お

2009.12 某日
りゅうか綾

29回9行へ未だ気が引ける
今年も泣き崩れた一年でしたが
来年は描くぞー!!
…でもいよいよPB4観る
(笑)
あ、次回新刊は春か夏頃。





— 舞 姫 —

吸血姫美夕 FAN BOOK

発行 バルバロイの里
発行者 りゅうか 綾
発行日 2009年12月31日
印刷 くりえい社

ryuuka_ryo@yahoo.co.jp

<http://ip.tosp.co.jp/i.asp?i=barubaroinosato>

(PC閲覧可能・携帯電話用)

断転載・転売・複写禁止

は成人向けです

者の講読は一切禁止します



